

一般社団法人日本顎関節学会 第52回学術講演会のご案内

【顎関節症の専門治療】

※Web参加型のみの講演会となります

主催：一般社団法人日本顎関節学会 学術委員会

一般社団法人日本顎関節学会では、顎関節症の分類・診断に関する新たな国際標準に準拠した顎関節症の診断基準（2019）が発表されたのを受けて改訂された顎関節治療の指針2020をホームページに掲載しました。本講演会は、その中に記載されている顎関節症の基本治療の次のレベルと考えられる専門治療について、その対応に必要な知識を解説すると共に、日常臨床で遭遇する、治療に難渋する顎関節症にフォーカスをあててプログラムを準備しました。尚、この講演会は専門医の更新等の目的で知識のリフレッシュも目的としますので、過去の講演会と重複する内容があることをご理解ください。

プログラム

10：00～10：50 顎関節症の専門治療に必要な画像検査、画像診断

講師：小林 馨（鶴見大学歯学部）

11：00～11：50 顎関節症の慢性の痛みに関する考え方

講師：小見山 道（日本大学松戸歯学部）

12：30～13：20 顎関節症の外科治療

（パンピングマニピュレーションおよび顎関節上関節腔洗浄療法の適応とその意義）

講師：大井 一浩（金沢大学）

13：20～14：10 顎関節症の外科治療

（顎関節鏡視下手術および顎関節開放手術の適応とその意義）

講師：川上 哲司（奈良県立医大）

14：20～15：10 顎関節症の心身医学・精神医学的対応

講師：和気 裕之（みどり小児歯科クリニック）

15：10～15：30 委員長終了挨拶／総合質疑

【日 程】2021年7月25日（日） 10：00～15：30

【開催形式】web参加型（zoom形式）

【参加費】※事前参加申込のみとなります ※いかなる場合も返金は致しません

会員 8,000 円、非会員 12,000 円、学部学生 1,000 円、研修医：3,000 円、歯科衛生士：3,000 円

※研修医＝大学院生含む（会員含む）、社会人大学院生は含まない。

【申込方法】参加申込書に必要事項をご記入の上、メールにてお送り下さい。申込書受理後、お振込等の詳細をメールでご連絡致します。（こちらからの連絡まで少しお時間をいただくこともございます。予めご了承下さい。）

※お申込みの受付は2021年6月1日（火）午後から開始致します。

※メール以外ではお受けできません

※別の「注意／連絡事項」をご確認の上でお申込み下さい。お申込者は注意事項の各事項を承諾されたものとみなします。

【修了証】講演会終了後、当日のご入室者のみに、アンケートファイルをメールで送信致します。こちらから提示する期間内に、そのアンケート回答 ファイルをお送りいただいた方のみ、修了証を後日郵送致します。（専門医等の認定資格に係る単位をお求めの場合は、アンケート返送は必須事項になります。）

【締切期限】2021年7月16日（金）17時まで（※期限の延長は行いません。）

【お問い合わせ】gakkai23@kokuhoken.or.jp

注意／連絡事項

- ・参加手続きを完了された皆様には、zoom の会議情報を講演会の前週までにメールで送信致します。Zoom のご利用方法は予めご自身でご確認下さい。学会側から事前の指導等は一切致しませんので予めご了承くださいますようお願い致します。
- ・講演会当日の 9 時 15 分～9 時 45 分の間にお入りいただき、こちらの「入室承認」をお待ち下さい。（しばらく承認されない場合でも、そのままお待ち下さい。）
なお、zoom 上で表示される氏名は、自身（参加者）のフルネームとして下さい。
確認できない場合には入室許可することができませんので、ご協力をお願い致します。
- ・「講義 1 終了前まで～講義終了時までの間」の継続的なご入室が確認できない場合には、
専門医等の認定資格に係る単位は与えられません。
- ・講演会の事前配布資料がある場合には、事前にメールでお送り致します。（事前配布資料は無い場合もあります。）
抄録は 7 月上旬頃に本会 HP に掲載する予定です。
- ・講演会実施中に、ご入室者の氏名確認をもって出欠確認を行います。
- ・ネット環境の整備は自己責任とさせていただきます。講演途中で、ご自身のネット環境悪化等により、聴講が不可能になった場合でも責任は負いかねますこと、予めご了承下さい。
- ・ご入室後は必ずミュートにして下さい。講演の音声に影響が生じるため、徹底をお願い致します。
- ・講演会終了後、ご参加者にのみ、オンデマンド配信情報をお知らせ致します。（講演会終了日から約 2 週間程度の配信となります。）